

# GO GO 農大

2022 8月号

徳島県立農林水産  
総合技術支援センター  
農業大学校新聞

## 農大では 夏休みもコース実習



農大は、圃場で多くの品目を栽培しているため、夏休みもコース実習が組まれています。プロジェクト計画の調査や農作物の管理・収穫など日々の管理を通して栽培の勉強をします。

### 農大祭準備開始！

11月に開催される農大最大のイベント「農大祭」に向けた準備が8月下旬から始まりました。1年生が中心となって野菜のための畝立て、マルチ被覆をしました。普段は野菜や果樹など各担当が品目別に、それぞれ実習を行っていますが、担当の垣根を越えて、合同で準備をしました。農大祭でたくさんのお野菜や果物を出品するのが楽しみです。



被覆したマルチが飛ばないように土寄せ

### 子ども加工講座

8月3日、当センター六次産業化研究施設にて、小学生対象の公開講座が開催されました。講座には4〜6年生とその保護者5組10名が参加しまし

た。学生が考えた県産品を使ったスイーツ「さつまいもプリン」など4品目を作ってもらいました。残念ながら新型コロナウイルス対策で試食は中止となりましたが、皆さん、楽しそうに作業をしていました。



農大生が考案したレシピを使ってスイーツづくり♪

### 土着天敵とれとれ研修会

#### 〜かんきつテラス徳島〜

8月24日、かんきつテラス徳島にて施設開設2周年を記念して「土着天敵とれとれ研修会」が開催されました。かんきつテラス徳島は農業大学校（勝浦）が運営しており、勝浦町にあります。「徳島かんきつアカデミー」などかんきつを核とした様々な学習やイベントが催されている施設です。



かんきつテラス徳島



広大なかんきつ園地で実習

この研修会には、明治大学農学部糸山教授にお越しいただき、みかんの重要害虫である「果樹カメムシ類」を食べる生物（＝天敵）についての講義と、かんきつ園地でカメムシと天敵の採集実習を行っていただきました。県内のかんきつ生産者や農大の学生など多くの方が参加し、カメムシ・土着天敵の生態について理解を深めました。



糸山先生から楽しくカメムシの生態を教えてくださいました



ながい網で虫を採取



採れた！